



ふれあいネットワーク

2008.11.17

No. 132

# すぎなみ社協

社会福祉法人  
杉並区社会福祉協議会

社協は地域福祉を推進する  
社会福祉法人(民間団体)です。

〒167-0051  
杉並区荻窪5-15-13  
あんさんぶる荻窪5階  
TEL (03) 5347-1010 (代)  
http://www.sugisyakyo.com

杉並区社会福祉協議会では、土曜日も窓口を開所しています。どうぞご利用ください。

みんなの笑顔が明日をつくる

## うえるフェスタ2008



### 主な記事

- 1面 ●うえるフェスタ2008
- 2面 ●「災害時たすけあいアンケート」報告
- 3面 ●歳末たすけあい運動について  
●身近にいます「民生委員・児童委員、主任児童委員」
- 4面 ●チャリティー社会福祉の輪「東京土建」

2008年11月30日(日)10:00~15:00

会場 ●セシオン杉並

『うえるフェスタ』は杉並区内を中心とした福祉施設や各種団体が集まるおまつりです。“ささえあう地域づくり”をめざして今年で12回目となります。多くの方々のご来場をお待ちしています。

うえるフェスタは、歳末たすけあい運動の募金の一部を使い、開催しています。



昨年の中庭の様子

### 中庭

- 10:00~ 開会式
- 10:30~ ヴィオリラ演奏 (リラ・スマイル)
- 11:00~ 紙芝居 (紙芝居一座「すかい」)
- 11:30~ 手話パフォーマンス (いたるセンター)
- 12:00~ 手話ダンス (S.L.D PONOPONO)
- 12:30~ JAZZ演奏 (バーバラ)

- バザー会場 (3階) は11時オープン
- 模擬店 (野外通路) と団体紹介・相談・体験コーナー (展示室) は10時の開会式後オープン

### 2階 和室

- 10:45~ 手話コーラス (杉の会)
- 11:30~ 絵本の読み聞かせ (こどもの成長を護る杉並ネットワーク)
- 12:15~ 百人一首源平かるた (伝承文化研究所)

### ホール

- 10:30~ 障害者自立表彰・地域福祉協力者表彰式
- 13:00~ 日本フィルハーモニーコンサート (有料\*)
- 14:20~ 手話コーラス (杉の会)  
手話ダンス (YOU&I)

写真館

&  
杉並社協  
PRコーナー

みなさまのメッセージがつながく  
“ささえあう地域づくり”

2階視聴覚室 10:30~

プロのカメラマンが撮影する無料写真館です

あなたのとびきりの笑顔とメッセージ(※)を掲示させていただきます。写真は来年のカレンダーとセットでプレゼントします!

※杉並社協がめざす「ささえあう地域づくり」について、あなたにできる身近な「ささえあい」のメッセージを募集します。

<協力>高円寺『ハート・トゥ・アート』

### \*日本フィルハーモニーコンサート

曲目 シューベルト「ます」ほか 前売り券販売中 1,000円/全席指定  
問い合わせ: 杉並区障害者施策課管理係 (障害者週間事業実行委員会事務局)  
TEL03-3312-2111 (杉並区役所代表)

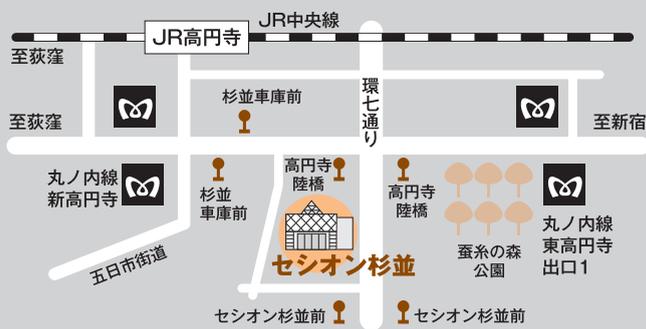
### ディッシュ・リユース・システムにご協力を

模擬店で使ったお皿などを自分で洗って返却し、再利用することでゴミを減らす取り組みです。環境に配慮したイベント作りにご協力をお願いします。  
なお、会場にはゴミ箱はありません。ゴミはお持ち帰りください。買い物にはマイバッグをお持ちください。



うえるフェスタと杉並区障害者週間事業は協働で実施しています。  
うえるフェスタ 主催: 社会福祉法人 杉並区社会福祉協議会  
障害者週間事業 主催: 杉並区障害者週間事業実行委員会  
杉並区障害者団体連合会/杉並区

### 会場案内 セシオン杉並 (梅里1-22-32) 車での来場はご遠慮下さい



#### 【交通手段】

- 丸ノ内線高円寺駅下車徒歩5分または新高円寺駅下車徒歩7分
- 関東バス (中野⇄五日市営業所・吉祥寺) 杉並車庫前下車徒歩5分
- 都営・京王バス (阿佐ヶ谷⇄渋谷) セシオン杉並前下車徒歩2分
- 関東バス・京王バス (永福町⇄高円寺) 新高円寺駅下車徒歩7分

### うえるフェスタについての問い合わせ

杉並ボランティア・地域福祉推進センター TEL03-5347-3939  
※詳細は杉並社協ホームページで紹介しています。

# ささえあう地域づくりコーナー

## 「災害時たすけあいアンケート」報告

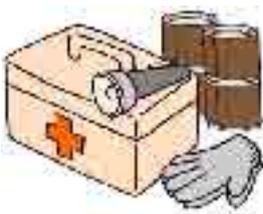
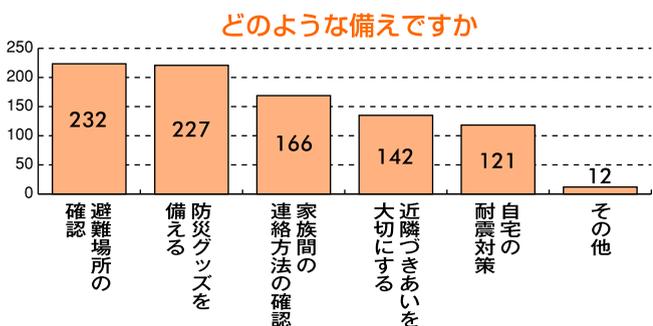
杉並区社会福祉協議会では、災害時に地域の支援活動として求められるものは何かを明らかにするため、右記地域の住民、事業者（福祉施設含む）の方を対象に「災害時たすけあいアンケート」を実施しました。

このコーナーでは住民向けアンケートの結果を一部抜粋し、報告します。地域の小学校・中学校、PTA関係者、地域連絡協議会等のみなさまにご協力いただき、実施することができました。ご回答くださいましたみなさま、ありがとうございました。

調査対象：主に高円寺・梅里・堀ノ内・松ノ木・大宮・和田・和泉周辺 2,494件  
調査方法：アンケート用紙による郵送法  
実施時期：平成20年7月15日～9月15日  
回収状況：回収数440件、回収率17.6%  
主な調査項目：災害に備えた準備  
災害時お互いに助け合うために日常的に必要なこと  
災害時に備えた取り組みで知っていること  
災害時の救援活動等に活かせること など  
回答者440人中、男性が57人、女性が360人、(不明23人)でした。  
主な回答者は30代・40代で、約6割(58.1%)を占めました。

### Q1 災害に備えた準備はしていますか？

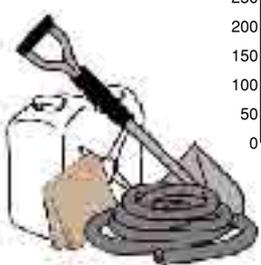
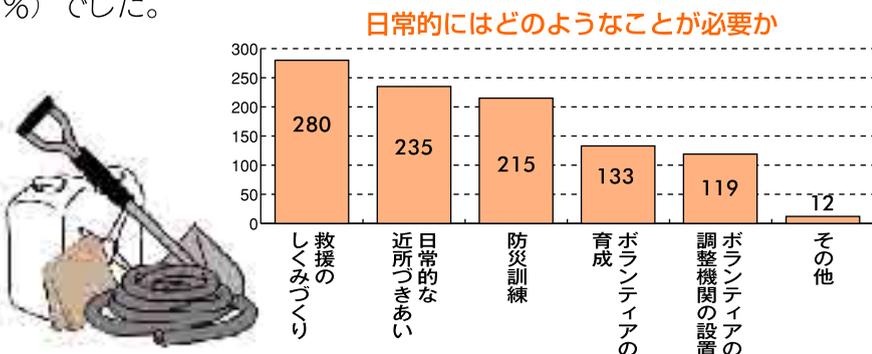
「いる」と答えた方は304人(69.1%)でした。どのような備えをしているかとの質問(複数回答)には、多かったのは「避難場所の確認」232人(52.7%)、「防災グッズを揃える」227人(74.7%)、「家族間の連絡方法の確認」166人(54.4%)でした。



一方で、「いない」と答えた方は86人(19.5%)で、その理由として多かったのは「何を備えたらよいかわからない」62人(72.1%)でした。

### Q2 災害時において、お互いに助け合うためには、日常的にどのようなことが必要とされますか？(複数回答可)

一番多かったのは「救援のしくみづくり」280人(63.6%)、「日常的な近所づきあい」235人(53.4%)、「防災訓練」215人(48.9%)でした。



### Q3 あなたが災害時の救援活動等に活かせるようなことを教えてください。

自由記述で、多様な回答がありました。分類してご紹介します。

- 身体** (大きな声、体力、力、炊き出し、高齢者等への声かけ、テントはり、車いす介助、搬送、物資配り、動物の世話など)
- 経験** (阪神淡路大震災や中越沖地震での被災体験や、被災地でのボランティア活動)
- 知識** (英語、手話、点字、音楽療法、応急救護、普通救命など)
- 職業等の知識や技術** (看護師、薬剤師、保育士、防災士、調理師、栄養士、介護福祉士、ヘルパー、婦人消防団、民生委員・児童委員など)
- その他** (人脈、お年寄り等との避難や声かけ、リーダーシップ、主婦としての知恵など)

「特にないが、その時自分ができることを協力していきたい」という回答も多く寄せられました。

多くの方々が災害時に助け合うためには、日常のかかわり・つながりが大切という声が多い結果となりました。アンケート結果につきましては、報告書としてまとめております。関心のある方は、杉並区社会福祉協議会ホームページ (<http://www.sugisyakyo.com>) をご覧ください。

※ この調査は、東京都社会福祉協議会の「地域の力」向上事業のモデル地区として杉並社協が選定され、実施しています。

【問い合わせ】  
杉並ボランティア・地域福祉推進センター  
☎03-5347-3939

## だからボランティアはおもしろい!

### ライブトーク & 交流会

ボランティア活動の基礎知識から最新のボランティア事情、そしてボランティア活動継続のコツをお話しいたします。後半は障害者施設で作ったお菓子を話題に交流をします。

- 日時 平成20年12月17日(水)  
基調講演会 午後1時30分から3時まで  
交流会 午後3時から4時まで
- 会場 セシオン杉並2階視聴覚室 (梅里1-22-32)
- 講演者 早瀬 昇氏 (大阪ボランティア協会 事務局長)
- 対象 ボランティアや地域活動にかかわっている方
- 定員 70名(申し込み順)
- 参加費 講演会 無料、交流会 500円
- その他 手話通訳(講演会のみ)・託児あり
- 申し込み・問い合わせ  
電話で杉並ボランティア・地域福祉推進センターへ ☎ 03-5347-3939  
Fax 03-5347-2063



## あんしんサポート講演会

### 「老後の設計とやさしい法律の知識」

- ◆ 今まで自分でできていた事ができなくなった時、何を誰に頼めばよ
- ◆ いだろう? そのために、今考えておくことは? 福祉に造詣の深
- ◆ い弁護士さんが、必要な制度やいざというときの準備について、わ
- ◆ かりやすくお話しします。

- 【日時】平成20年12月2日(火) 午後2時から4時まで
- 【場所】あんさんぶる荻窪 (荻窪5-15-13) 4階 第1・2・3教室
- 【講師】日本社会事業大学教授・弁護士 若穂井 透(わかほい とおる)氏
- 【定員】40名(申し込み順)
- 【申し込み・問い合わせ】

電話で11月28日までに杉並区社会福祉協議会あんしんサポート係へ

☎03-5347-1020



# 歳末たすけあい運動

平成19年度 報告

## みなさまからの募金は このように使わせていただきました

### ① 地域福祉活動費助成

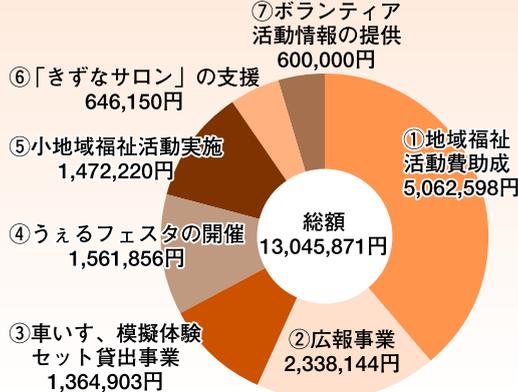
区内の福祉団体や福祉施設・NPO団体・ボランティアグループ等がおこなう、地域に向けた福祉活動に対し、審査の上31団体に助成しました。

### ② 広報事業

区内のさまざまな地域福祉活動を紹介するとともに、歳末たすけあい募金への理解と協力を求めるために広報紙を発行しました。

### ③ 車いす・模擬体験セットの貸出

短期的に車いすを必要としている方を対象に無料で貸出しました。また、学校を中心に高齢者模擬体験セットの貸出をしました。



### ④ 「うえるフェスタ2007」の開催

区民のみなさまに福祉やボランティア活動への理解を深めていただくため、12月2日にセッション杉並で開催しました。

### ⑤ 小地域福祉活動「きずなプラン」の実施

住民相互のささえあい活動として、育児相談、地域福祉講演会の開催のほか、広報紙の発行をおこないました。

### ⑥ 「きずなサロン」の支援

地域の交流を深めることを目的とした「きずなサロン」の支援をおこないました。

### ⑦ ボランティア活動情報の提供

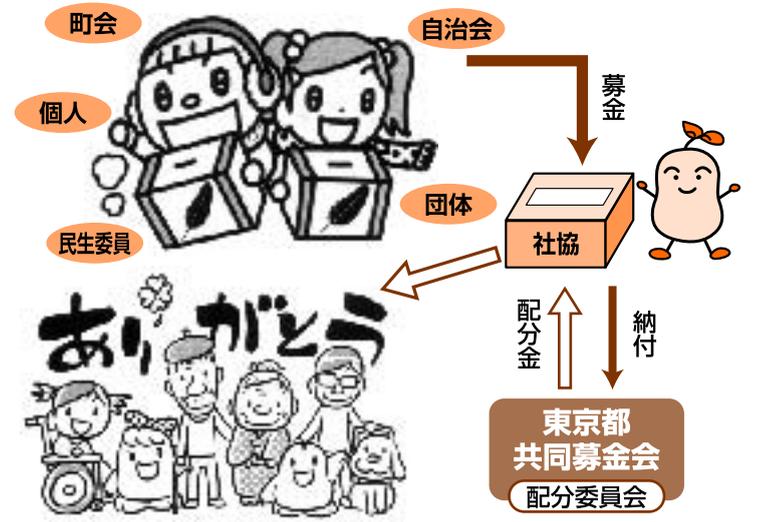
## 今年もご協力をお願いします (12月1日~12月31日)

歳末たすけあい募金は、“貧困のため生活が安定しない方のために、歳末に「おもち代」を各家庭から集めて配布した”という自然発生的な活動から始まったものです。近年、福祉制度の確立により、救済的な目的の「見舞金」は全国的に見直し傾向にあり、杉並区社会福祉協議会でも東京都共同募金会の打ち出した方向性に基づき、より広い意味での福祉に役立てられるものとして、地域福祉活動のための資金に使用しています。

今年も12月1日から歳末たすけあい運動が始まります。住民相互のささえあい活動のために、ご協力をよろしくお願いいたします。(なお、昨年度は左記のように使わせていただきました)

### <問い合わせ>

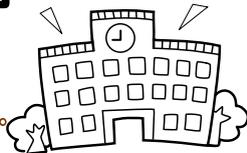
● 杉並ボランティア・地域福祉推進センター ☎03-5347-3939



## 生活福祉資金修学資金の貸付

杉並区社会福祉協議会は、低所得の世帯向けに東京都社会福祉協議会が行っている生活福祉資金の窓口になっています。受験シーズンをむかえています。ご相談はお早目をお願いします。

- 貸付の条件** 杉並区にお住まいの低所得世帯（収入基準あり）  
定期的収入のある65歳未満の連帯保証人が1名必要
- 借入申込みの時期** 通年で申し込みはできますが、来春進学希望の方は、受験する学校が確定した段階で予約申込みができます。※詳しくは、ご相談ください。
- 貸付内容** 就学支度費（募集要項に掲載している「入学金」）・修学費  
※高等学校までの修学費や母子家庭、配偶者のいない女性世帯の方は別制度が優先になります。
- 問い合わせ** 杉並区社会福祉協議会あんしんサポート係 ☎03-5347-1020



## 平成20年度 手話通訳者認定試験

杉並区内の聴覚に障害のある方々へ手話通訳者を派遣する「杉並区手話通訳者派遣事業」に携わる登録手話通訳者の試験を実施します。

- 日時** 平成21年1月25日(日) 午前8時45分から午後0時30分終了予定
- 会場** あんさんぶる荻窪5階 第2会議室(荻窪5-15-13)
- 試験内容** 手話読み取り問題(書き取り通訳、口頭通訳)、手話表現問題、面接
- 申込期間** 平成20年12月10日(水)から平成21年1月13日(火)まで
- \* 応募条件等、詳細は下記までお問い合わせください。
- 申し込み・問い合わせ** 杉並区社会福祉協議会 ☎03-5347-3939 FAX03-5347-2063

## 身近にいます

## 民生委員・児童委員 主任児童委員

杉並区内には、13地区の民生委員児童委員協議会があり、401名の民生委員・児童委員と28名の主任児童委員がいます。このコーナーでは、民生委員・児童委員と主任児童委員がどのような活動をしているかを紹介していきます。



## ◆子育て支援をしています!!~ひとりで悩まずご相談を~

児童委員は、昭和23年の児童福祉法制定によって民生委員が児童委員を兼ねることになりました。また平成6年には子どもにかかわる多くの課題が増加する中、児童福祉を専門とする主任児童委員が設置され、児童に関するさまざまな活動を行っています。

今回は、主任児童委員から子育て支援活動をご紹介します。

私の地区では、児童委員と主任児童委員が育児相談会を開いたり、児童館での託児を引き受けたり、障害児の学童クラブ送迎ボランティアを行っています。

核家族の多い都会では、親と子どもの生活が密室化し、ストレスがたまりがちです。地域に子どもを安心して遊ばせる場所があり、親同士がお互いに子育ての悩みを話し、情報交換できることが大事だと思います。また、たまには子どもから離れてホッとできる時間がほしいと、どの親も感じるものではないでしょうか。

育児相談会は、地域の先輩達に我が子をゆだね、親同士が雑談しながら、ゆったりとした時をもちリフレッシュできる場です。

子育て支援の目的はいろいろありますが、「子育ては楽しいもの」と

感じてくれるためのお手伝いと私は思います。

その他、乳幼児親子が集える児童館の“ゆうキッズ”や、短時間の保育を行う“ひととき保育”（※）なども、地域で大きな役割を果たしていると思います。(主任児童委員 記)

民生委員・児童委員、主任児童委員は、親たち自身が育ってきた社会状況を理解し、あたたかい気持ちで見守るといった姿勢をなにより大切にしています。子育てをしていく中での悩みや疑問等がありましたら、ひとりで悩まず、お近くの民生委員・児童委員、主任児童委員までご相談ください。

### <問い合わせ>

- 民生委員・児童委員、主任児童委員に関すること  
杉並区保健福祉部管理課地域福祉係 ☎03-3312-2111(代表)  
杉並区社会福祉協議会 ☎03-5347-1010
- ※ゆうキッズ、ひととき保育の詳細は、下記までお問合せください。
- ゆうキッズ：杉並区保健福祉部児童青少年課 ☎03-3393-4760
- ひととき保育：杉並区保健福祉部子育て支援課 ☎03-3312-2111(代表)

# ひろげよう！ チャリティー 社会福祉の輪

住宅相談はこちらへ！  
「東京土建  
一般労働組合  
杉並支部」  
仕事対策部長  
大戸龍雄さん



「雨漏りを直したいけど、どの業者に頼めばよいかわからない」「最近悪質なリフォーム会社が多くて困る。信用できる業者を知りたい」そんなことありませんか。そんな時に頼りになるのが東京土建一般労働組合杉並支部（以下、東京土建）です。杉並区を中心に建設業で働く人の労働組合で、約3700名の組合員で構成されています。東京土建では地域に根ざしたさまざまな活動に取り組んでいます。

地域奉仕活動と住宅デー  
毎年春と秋に、杉並区内13会場での「住宅デー」というイベントを開催しています。会場では包丁砥ぎや住宅相談・模擬店等を開催し、おせいの来場者があります。子ども工作教室では、建築のブロックから直接、木工作を指導してもらえ、子ども達も生き生きと参加しています。また、今年の春に開催した際は、会場でトイレの手すり取り付けや家具転倒防止器具の取り付けの申込みを受け付け

「後日、各家庭で相談のうえ取り付けるといって、地域ボランティア活動にも力を入れていきます。また、住宅デーの特別版として、毎年秋には「東京土建まつり」を開き、区民が心待ちにするビッグイベントとなっています。

## 被害に遭う前に住宅相談を

毎週月曜と金曜の午後1時から4時に、東京土建を含む杉並区小規模建設事業団体連絡会では、杉並区役所ロビーで「住まいの修繕・増改築相談」を開催しています。悪質なリフォーム業者も増えていることから、区民の身近な相談窓口として、ご利用いただいています。

## 取材を終えて

悪質なリフォーム詐欺のニュースが多い昨今、自宅の改修を考えていても、この業者に頼んだらよいか迷うことも多いと思います。そんな時、地域の信用できる事業者を紹介してもらえ、とても安心できる事だと思いました。今回ご紹介した以外にも、東京土建では地域活動を多方面にわたって行っており、地域づくりの一役を担っているのだと感じました。（竹嶋）



住宅デーでの「子ども木工教室」

## お知らせ

トイレの使用に不便を感じている、65歳以上の世帯、または障害のある方がいらっしゃるご家庭に、無料でトイレの手すりを取り付けます。詳細は下記の連絡先にお問い合わせ下さい。

- 先着50名（室内の状況により、取り付けできない場合があります）
- 受付期間 平成20年12月15日（月）まで。



## 【申し込み・問い合わせ】

電話にて、東京土建杉並支部まちづくりセンターまで。電話03-3317-0450

## 介護保険認定調査員（パートタイマー）募集

- 資格 ◆ 介護支援専門員
- 勤務内容 ◆ 介護保険申請者宅へ訪問して認定調査業務を行う
- 勤務形態 ◆ 月曜日～土曜日の午前9時30分から午後4時30分まで 土曜日を含む週3日～4日
- 実働時間 ◆ 1日6時間勤務
- 報酬 ◆ 時給950円＋調査出来高加算
- 募集人員 ◆ 若干名
- 採用期日 ◆ 採用後に杉並区の要介護認定調査業務研修を受講、終了次第従事
- 申し込み ◆ 履歴書を12月5日（金）までに杉並区社会福祉協議会 認定調査係へ（〒167-0051 荻窪5-15-13 あんさんぶる荻窪5階）郵送又は持参 書類選考の上、面接を実施
- 問い合わせ ◆ 杉並区社会福祉協議会 認定調査係 ☎03-5347-1015



## うるくん〈19〉

天高く肥ゆる避難袋の巻



※避難袋の中身は必要最低限にしましょう

## ありがとうございました

### 寄付者名簿〈敬称略〉

平成20年5月22日～平成20年9月30日

#### <団体>

NPO法人日本入れ歯リサイクル協会	23,496円
ASA西浜田山	20,000円
社団法人倫理研究所家庭倫理の会杉並区	25,000円
チャリティリサイクルショップ オレンジ	60,000円
(株)FFS味噌一高円寺店	40,000円
(株)FFS味噌一荻窪店	40,000円
全建総連杉並建設労働組合	20,000円
馬橋寿会	10,000円
ボランティアグループ 手と足の会	30,500円
ゴルフ教育研究会	20,600円
首都圏建設産業ユニオン杉並支部	36,000円
社団法人サロン・デ・ボザール杉並支部	20,000円
杉並明るい社会づくりの会	1,408,933円
和田自治協力会	13,824円
株式会社チヨダ	250,000円
桜上水商店睡会	7,979円

#### <個人>

大木 良雄	50,000円
河端 康秀	1,000円
匿名 15件	651,163円



うるくんフェスタでは、社協コーナーにて皆さんの思い出に残るような企画を予定しています。ぜひお立ち寄り下さい。（竹）

私たちは杉並の地域福祉活動を応援しています。

## 東京土建杉並支部まちづくりセンター

杉並区役所ロビーでおなじみ だから安心!!

### 増改築

### 耐震補強

毎週月・金曜日の午後には杉並区役所ロビーにて区民のための住宅相談を受付しています。杉並支部まちづくりセンターでは、お客様のご要望に合わせて職人さん・建築事業者をご紹介します。

### リフォーム

大好評受付中

トイレの手すり  
1本無料取付

サイナ オシゴト  
3317-0450  
杉並区高円寺南3-6-2 東京土建杉並支部内

## 心をつなぐ 愛ことば

<高齢者支援システム>

- 緊急通報
- 毎日の安否確認
- 火災報知
- なんでも相談
- 生活支援
- 一斉通報

まるで娘のように、独り暮らしの私を、  
いつも見守ってくれています。（利用者：M.Aさん）

ぜんぶ  
そろって

月々 3,295円

設置工事費として別途¥10,500（税込）が必要です。



火災報知器、  
緊急ペンダントも  
ついています。



お申込み  
お問合せは  
フリーダイヤル

0120-488-481

株式会社 愛ことば

〒170-0004  
東京都豊島区北大塚1-19-12-6F  
http://www.aikotoba.co.jp